

松山崎町ってどんなまち?

松崎町は、「日本で最も美しい村」連合に加盟していて、まわりを海や山、田園に囲まれた落ち着いた風情あるまちなみを有しているまちです。町内には、漆喰と瓦を用いた「なまこ壁」の建物が約190棟存在しています。

なまこ壁とは?

「なまこ壁」は、平瓦を壁に貼り付け、瓦と瓦の間である目地を漆喰で盛り上げるスタイルで、海の生き物「なまこ」のように見えることからその名前がつけました。防火性、保温性、保湿性に優れています。建物の壁を塗る職人を左官と呼びますが、松崎町は、幕末から明治にかけて活躍した左官の名工「入江長八」のふるさとでした。

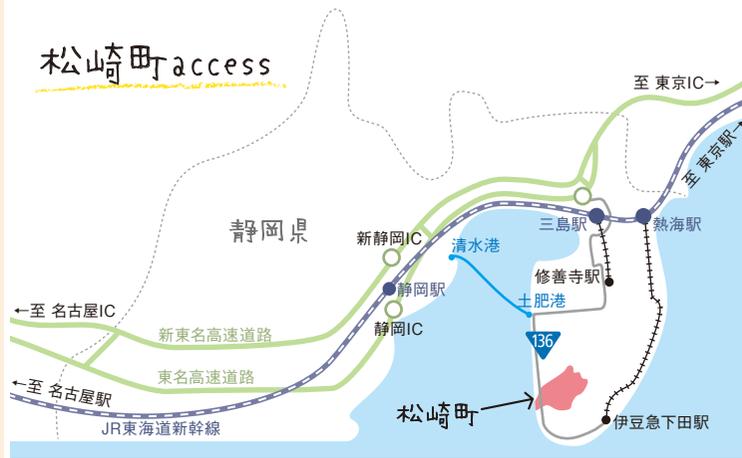
入江長八ってどんなひと?

長八は、文化十二年(1815)伊豆国松崎村(現在の松崎町)に生まれました。幼くして左官の弟子となり、十代で江戸に出たのちに、狩野派の絵を学びながら彫塑技術を習得した彼は、「漆喰こて絵」と呼ばれる新しい分野の技術を確立しました。こて絵自体は江戸中期から徐々に盛んになっていたようですが、それまで左官職人の一技術に過ぎなかった漆喰装飾を芸術の域にまで高めたことで、入江長八の名は、広く江戸に知れわたることになりました。

長八作品は、松崎町にある「伊豆の長八美術館」の展示をはじめ、長八が活躍した各地に所蔵されています。



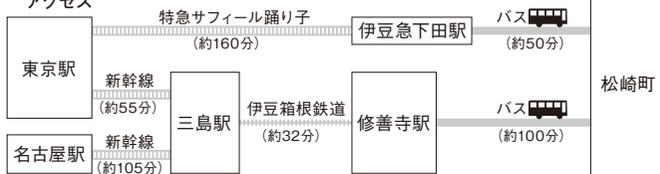
松山崎町access



●車でのアクセス

東名沼津I.C. / 新東名長泉沼津I.C. → 東駿河湾環状道路・伊豆中央道・国道136号線 経由 (約95分) → 松崎町

●電車・バスでのアクセス



●フェリーを活用したアクセス

清水港 → 駿河湾フェリー (約65分) → 土肥港 → バス (約50分) → 松崎町

中川access

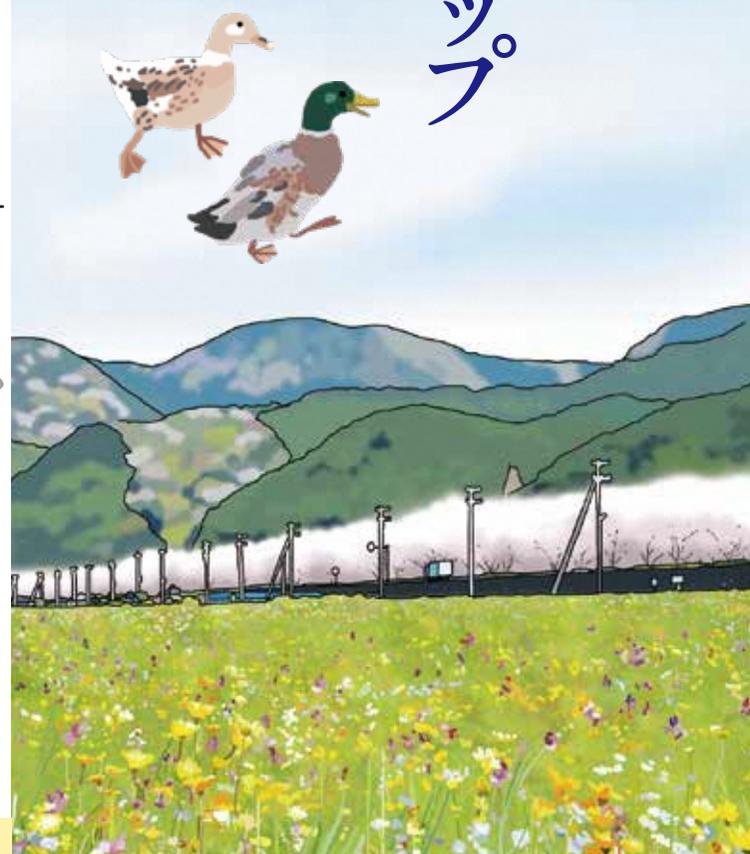
●バスでのアクセス



このMAPは地区住人とつくりました。

中川の歴史と花をめぐるマップ

花のつぼみの中川を
たのしくしよう！



中川が誇る3名の偉人

幕末の漢学者で偉大な教育者であった土屋三余、産業・農業・海運・教育に多大な貢献をした実業家の依田佐二平、北海道・十勝原野（現帯広市）開拓の先駆者依田勉三。松崎町ではこの3人の偉人を、「中川三聖」と呼んでいます。（松崎町発行「花とロマンの里 松崎を歩く」より）



土屋三余

三余は、幕末、武士に苦しめられる農民の姿を憂い、伊豆松崎町に「三余塾」という塾を開きました。松崎町を始め、各地から生徒を受け入れて農民の地位向上を目指した教育に力を注ぎました。



依田佐二平

養蚕業の近代化をはかり、松崎製糸場を設け、品質改善と生産能率を向上させました。また豆腐学校（現在の下田高校）や、海運振興を目指し豆海汽船会社を設立。依田邸から川舟で灰・生糸を下田や江戸まで運びました。



依田勉三

依田佐二平の弟で、北海道の十勝原野開拓の先駆者です。勉三が率いた晩成社で製造していた「マルセイタ」にちなんで「マルセイターサンド」が北海道帯広市の銘菓になっています。

中川三聖の歴史をめぐる

中川三聖と呼ばれる土屋三余、依田佐二平、依田勉三の歴史をたどり、おすすめのスポットを紹介します。

道の駅 花の三聖苑

敷地内には、中川三聖を中心とした松崎の歴史・文化の紹介が展示されている三聖会堂があります。また、依田佐二平が私財を投じて、明治6年に開校した小学校「大沢学舎」を復元した建物があります。

時 9:00～17:00 ￥見学無料

☎ 0558-42-3420

住 松崎町大沢20-1



山神社

佐二平が造営した神社です。人の顔に見えるコブがついたタブノキ、イチョウの大木、カ石、まゆの石碑、川舟航路の碑があります。



県指定文化財 旧依田邸

江戸時代中期元禄期の建物が現在も残っていて、なまこ壁住宅としては最古のものとされています。道具蔵の壁には、入江長八が作ったと云えられる橋の家紋の漆喰こて紙会があります。歴史資料館として依田家のかつての繁栄を垣間見ることができます。

依田家は、江戸時代には木炭生産と廻船業を、明治時代になると佐二平が生糸生産を行っていました。

時 10:00～16:00 (10～3月は15:00まで)

￥ 無料

☎ 0558-76-0030 住 松崎町大沢153



依田邸近くの那賀川沿いに、依田佐二平像が立っています。足を運んでみてはいかがでしょうか。

三余塾資料館

土屋三余の生家で、三余塾に関連する資料や、門下生であった依田勉三と佐二平の書などが展示されています。十勝開拓出発前に書かれた依田勉三と佐二平による惜別の詩は必見です。

時 9:00～17:00 休 不定休

￥ 無料（見学は要予約）

☎ 0558-42-0408 住 松崎町那賀73-1



西法寺

「三余土屋先生之碑」が西法寺境内入口にあります。これは三余の33回忌にあたって、依田佐二平をはじめとした多くの門弟たちが建てたものです。題字は胡荈海舟によるものです。



帰一寺

土屋三余は休日になると帰一寺に出かけ、住職とお酒を飲んでいたという逸話が残っています。輪蔵（回車式の本棚）のあるお堂は、依田家によって1732年に建立されたものです。

玉林寺

墓地の中央に一際目立つ立派な墓群、大沢の大屋依田家の墓戸があります。佐二平と勉三の墓もここにあり、勉三の墓石には戒名の「晩成院帯水浄源居士」が刻まれています。依田家が寺の開基にかかわったのか、なぜか同家の家紋と寺の紋は同一の「丸に橋」です。

中川の歴史と花をめぐるマップ

中川にはかつて3人の偉人がいました。偉大な教育者土屋三余、産業・農業・海運・教育貢献した依田佐二平、北海道開拓の先駆者依田勉三。彼らの功績を巡りながら、花いっぱいの中川を散策してみたいかがでしょうか。



花火田の時期に、アイガモにエサやり体験ができます。一生懸命走ってくるカモがかわいい。

屋根に使う、波打った形シの瓦を使った珍しいなまこ壁の家。



帰一寺庭園と廻り経堂があるお寺です。

なまこ壁の長屋門

若宮八幡宮

船田の集落
なまこ壁の家が多く、のどかな田舎の風景に癒されます。

21世紀の森
散策路入口
富貴野山宝蔵院
宝蔵院石仏群
馬駐車場のあずまやからの眺めがいい!

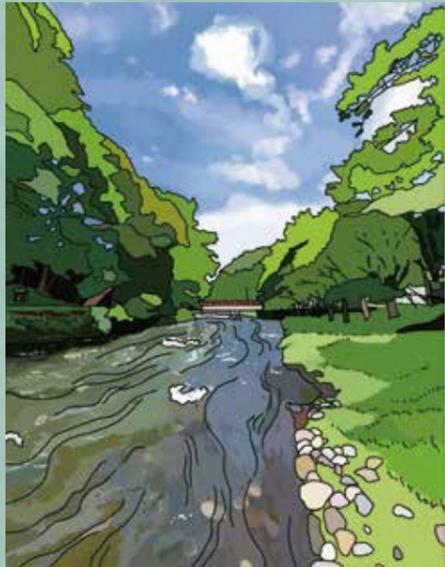


県指定文化財 旧依田邸
時10:00~16:00 (10~3月は15:00まで)
¥無料 ☎0558-76-0030

立ち寄りの湯 依田之庄
時10:00~20:00 休第2・4木曜
¥大人700円、小学生300円、園児無料
☎0558-36-3020

箕勾神社
峰華翁の神楽は町の無形文化財です。11月には奉納本舞が行われています。

山本さんの無料卓球場
ご利用前にお電話を!
☎090-1099-0855



夏の那賀川

郡定寺

八幡神社

桜田温泉山芳園

土屋三余墓

西法寺

スィフヨウ(夏~秋)

河浦花園

那賀川

郵便局

山菜狩園跡

あずまやからの景色がgood!

川のミニ水方楽館

山本さんの無料卓球場

立ち寄りの湯 依田之庄

県指定文化財 旧依田邸

リンゲショウ(7月)

魚占の茶屋

依田佐二平像

野天風呂

とんかつ一カ

桜田公園

桜田温泉温泉スタンド
8:00~16:00
10Lにつき100円

臨時馬駐車場

那賀川

川遊び

田んぼをつかった花火田

レストラン

那賀川の眺めがgoog!

三余塾資料館

宮小路

火産霊神社

建久寺

花のお地蔵さん

中神社

三余塾資料館

時9:00~17:00 休不定休

¥無料(見学は要予約)

☎0558-42-0408

9月から12月頃まで青い心イヤ狩りを楽しめます。(要予約)
TEL.0558-42-2750

塞の神

警察署

野本神社

食事処 天城山房

山神社

花の三聖苑

道の馬

花の三聖苑

大沢温泉口

神明神社

大沢温泉

舟発着所跡

依田家は幕末の頃から川舟で物資の運搬をしました。

地元の学生が石で囲った足湯

野天風呂

大沢温泉

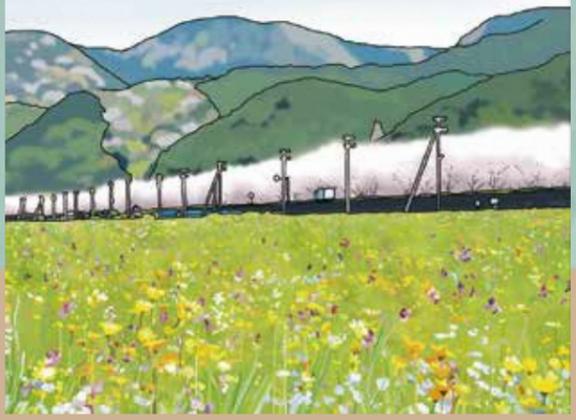
野天風呂

山の家

時8:00~21:00 (9~4月は9:00~)

休第2水曜

¥大人600円、小学生以下300円
☎0558-43-0217



田んぼをつかった花火田
2月中旬~5月5日までアフリカキンセンカやリカラクサなど色とりどりの花が咲き、多くの人の目を惹いています。其間中は、足湯で一休みしたり、リアルに作られたカカシの展示を見ることができます。

魚占の茶屋
魚占やジビエを使った料理のお店。
時11:00~17:00 休火・水曜
☎0558-43-0282

大沢温泉 野天風呂 山の家
時8:00~21:00 (9~4月は9:00~)
休第2水曜
¥大人600円、小学生以下300円
☎0558-43-0217

◎ オススメスポット。
カメラを持って出かけよう!

開 中川地区13社巡りの神社
役場でMAPを配布中。

- 🍴 お食事処
- 🚗 馬駐車場
- 👨‍👩‍👧 トイレ
- 🚏 バス停
- 🏠 なまこ壁の家
- 🏯 お寺
- ♨️ 温泉・足湯
- 👉 散策ルート